

きょうからともだち

の だ ゆう き しょうがく ねんせい
ぼく、野田勇氣、小学5年生。

みみ き
耳は聞こえないけれど、
や きゅう たの
ともだちと野球をやって楽しんでいます。

しょうがく ねん ねんせい む
小学4年～6年生向け



手話で、ともだちと話しましょう!

手話は、日本語の「ことば」と同じように、聞こえない人とのコミュニケーションに大切なものです。聞こえない友だちと仲良くするために覚えてくださいね。



手話



おしゃべり



遊ぶ



テスト



考える



大丈夫・できる



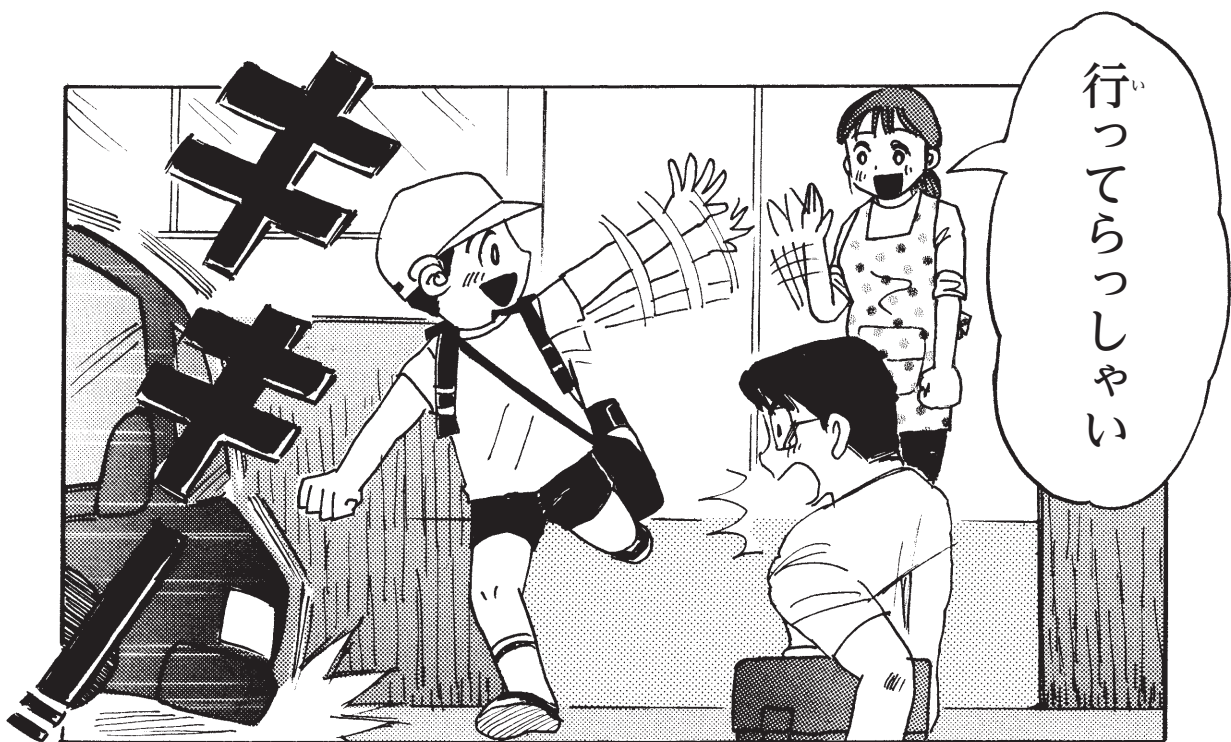
かわいい



作る・仕事



待つ



※セリフが入っているフキダシが二重線のところは声となっていないセリフです

ボクは
補聴器を
つけています

でも
補聴器をつけても
全部聞こえる
わけではないんだ

「え!？」
「なんの音?」



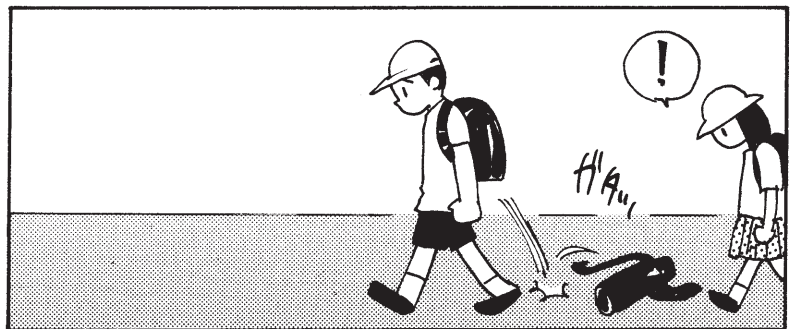
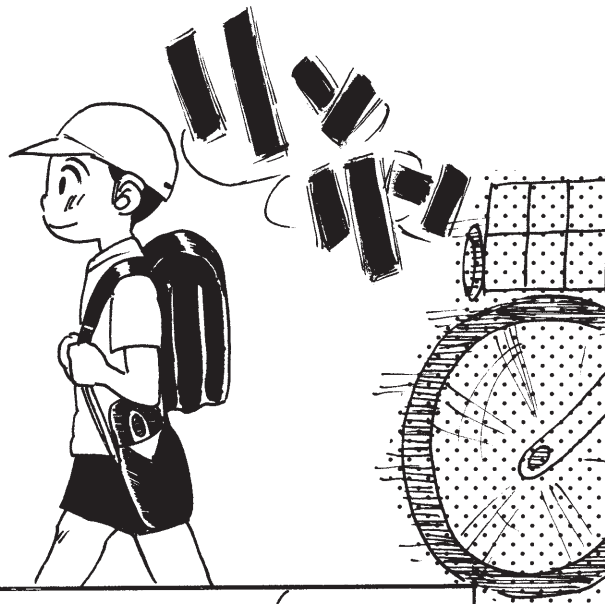
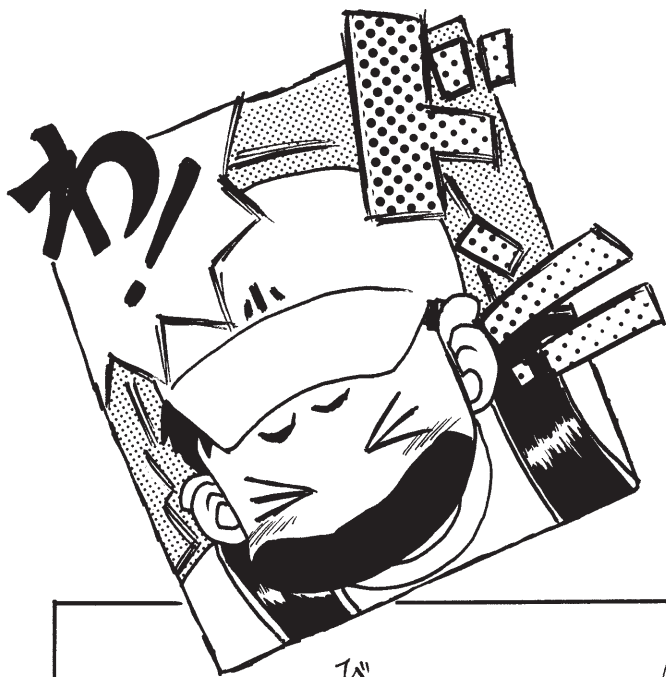
「なんて言ってるの?」
「だれが話してるの?」

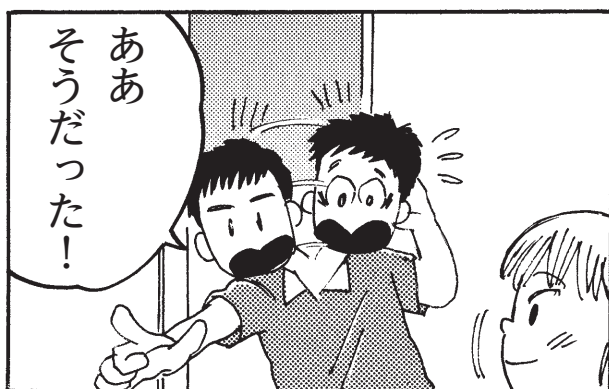
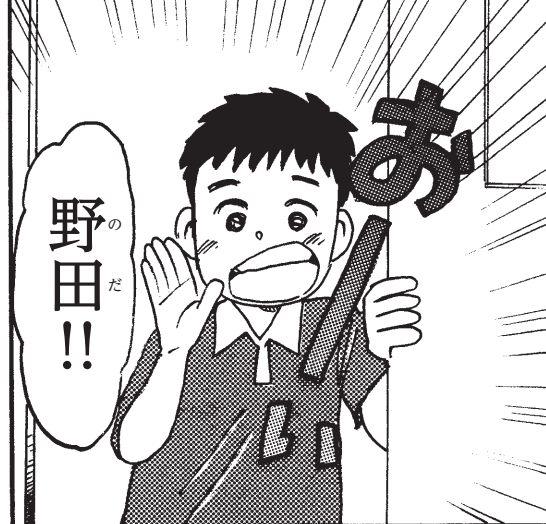
電話の声…



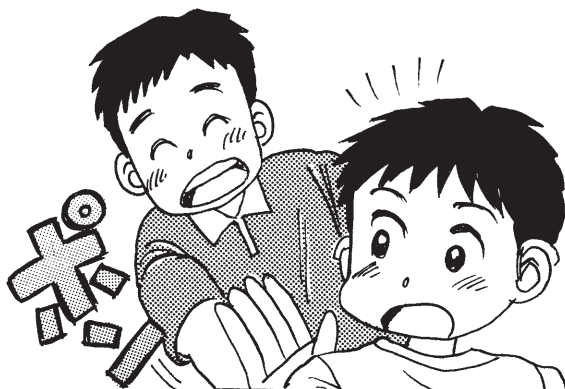
大きな声
出されても…

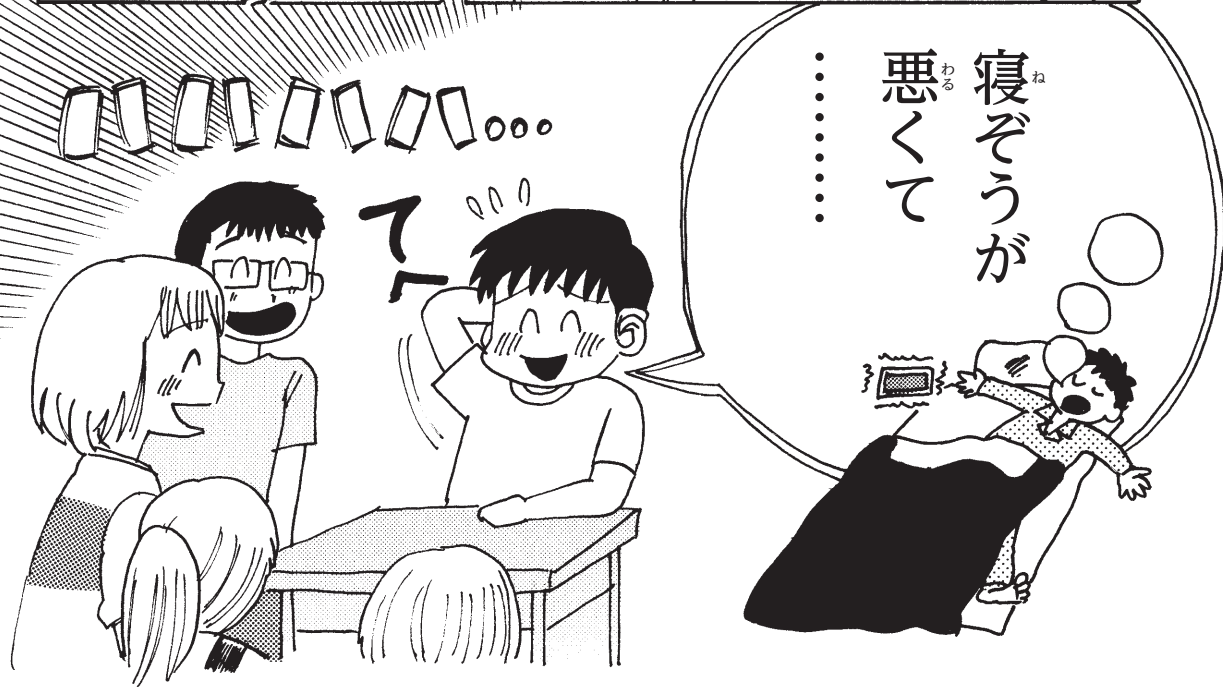
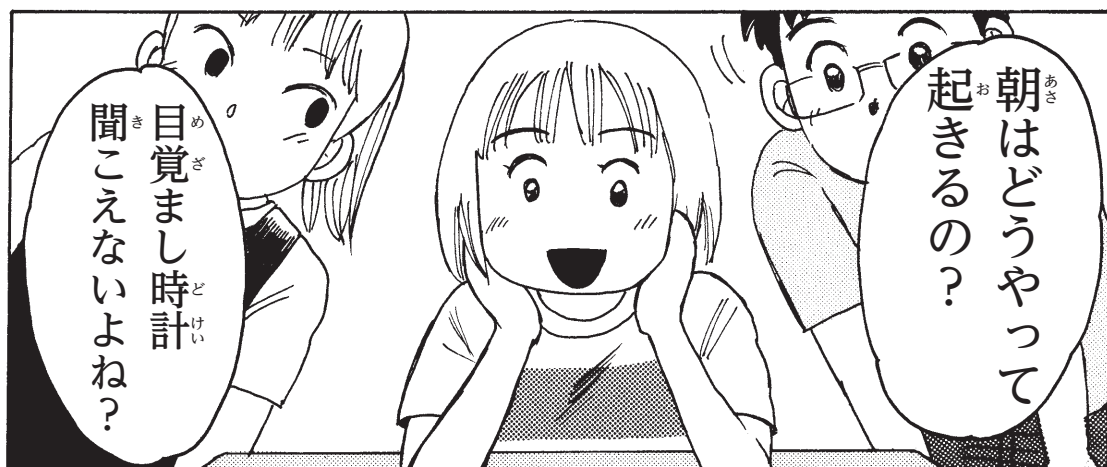


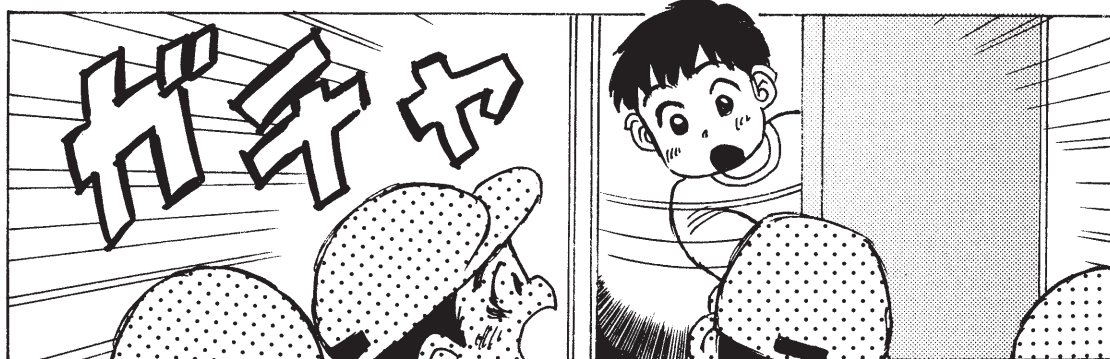
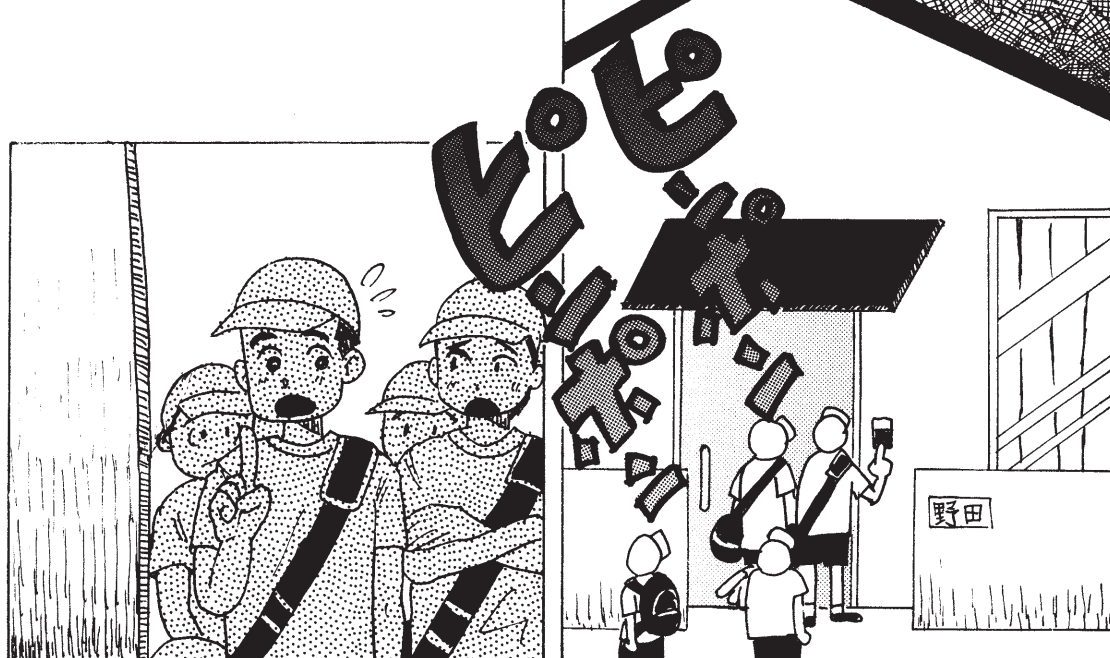


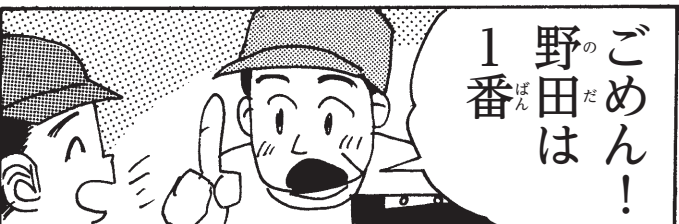
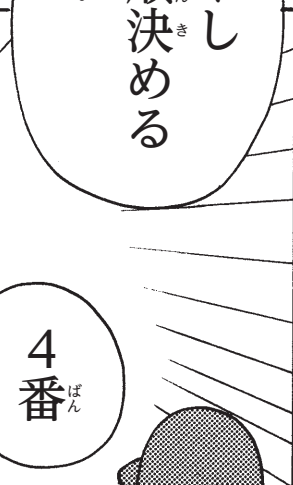
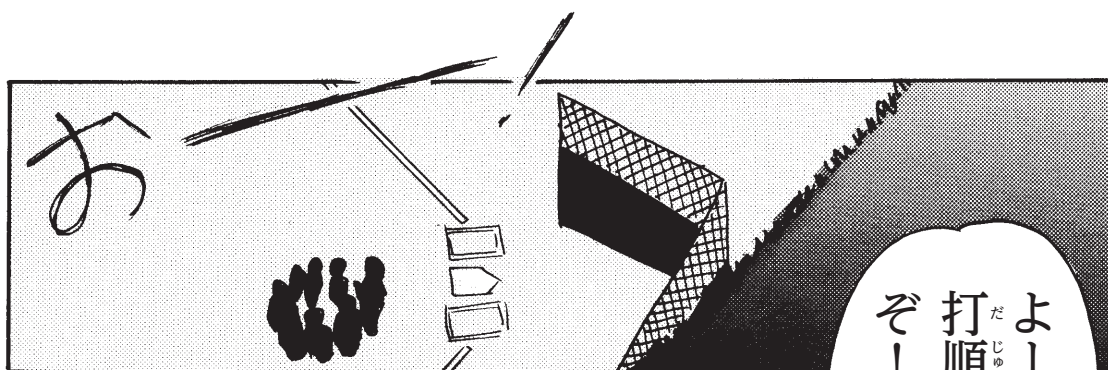


軽く肩を
たたいて呼ぶ

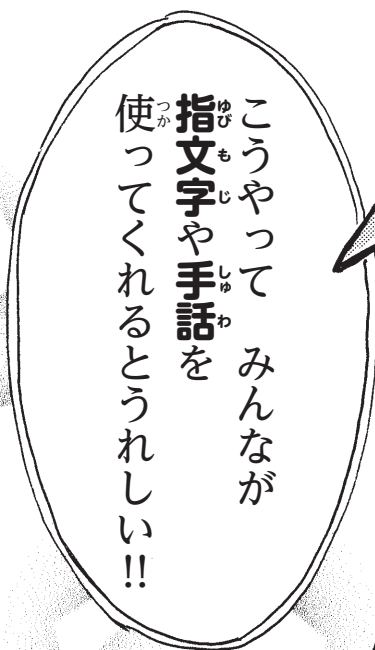
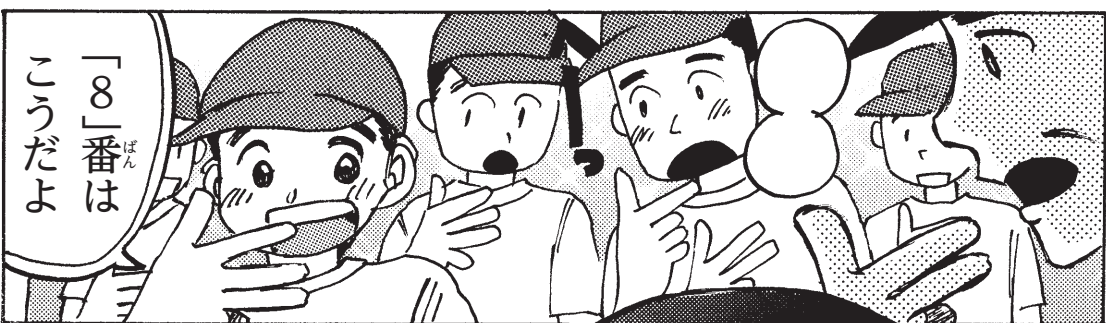






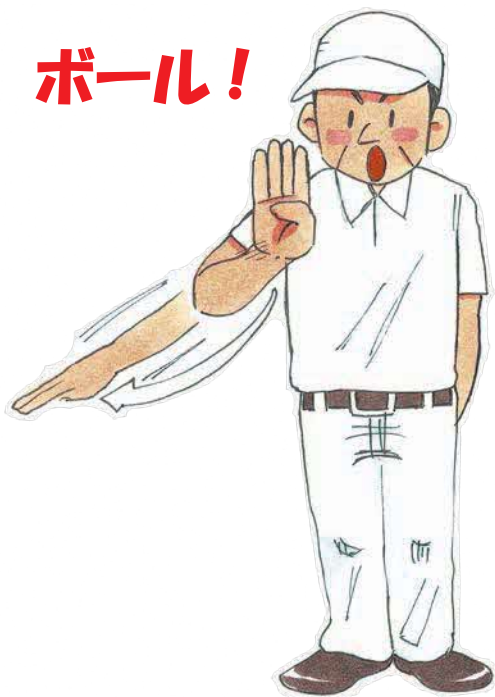


※「7」も口の形が同じです



◇おわり◇

ボール!



ストライク!



これらのサインは、アメリカ^{だい}大リーグ^うで生まれました。

大リーグ^{だい}には耳^{みみ}の聞こえない選手^{せんしゅ}が大勢^{おおぜい}活躍^{かつやく}していました。

しかし^{しんぱん}審判^{こえ}の声^{こえ}が聞こえません。

そこで、^{しんぱん}審判^{はんてい}の判定^めが目^めで見^みてわかるよう、

手話^{しゅわ}（指文字^{ゆびもじ}）を用^{もち}いたサイン^{はつあん}が発案^{はつあん}されました。

聞こえない観客^{かんきゃく}からも「^{しんぱん}審判^{こえ}の声^{こえ}が見える!」と大好评^{だいこうひょう}でした。

野球界^{やきゅうかい}の共通^{きょうつう}サインとして今^{いま}も世界^{せかい}中で使^{つか}われています。

アウト!



セーフ!



聞こえない人のことを知ろう!

●聞こえについて

「聞こえない」といってもまったく聞こえない人、
補聴器をすれば少し聞こえる人など、様々です。

●コミュニケーションについて

目で見て、手話や身振り、書いたり、
いろいろな方法で気持ちを伝えてみましょう。
手話は聞こえない人にとって、
とても大切なことばです。

聞こえる人も、聞こえない人も
みんな仲間です。

学校でも、地域でも

互いに声をかけ合い、助け合いましょう!

